

チーム えがお



学校便り NO. 39
平成 29 年 12 月 21 日発行
北川小学校 校長室

《学校教育目標》 「自ら学び 心優しく たくましく生きる児童の育成」
「かしこく」自ら学ぶ子 「やさしく」心豊かな子 「たくましく」やりぬく子

2学期を振り返って

2学期の終業式が近づいてきましたが、79日間の2学期は大きな行事がたくさんありました。子どもたちが楽しみにしていたバス旅行、海の学習、修学旅行。友だちや先生との絆を深め、心に残る思い出となったことと思います。また、どの学年も地域の方の支援をいただきいろいろな活動を行いました。全学年毎月1回の読み聞かせ、さつまいもづくり、米づくり、家庭科や総合的な学習の授業支援など多くの地域の方にお世話になりました。地域の方が帰られるときに「ありがとうございました。」と言うと、必ず「こちらの方が楽しい思いをさせてもらいました。」と言ってくださいます。本当にありがたいことだと感謝しています。地域で子どもたちを育ててくださっていることを感じます。

さて、2学期は、基礎学力をつけること、あいさつと靴そろえを徹底することを目指してきました。基礎学力の定着では、落ち着いて学習に取り組む態度を育てることを大切にしてきました。まだ、徹底できていない部分もありますが、よくなってきていると思います。また、力をつけるために、朝学習で前の学年の復習にも取り組んでいます。

あいさつは、特に2学期、力を入れました。あいさつ名人の認定証も発行し、それが励みとなり、気持ちのよいあいさつが増えてきました。地域の方や交通指導に立ってくださった保護者の方からも変わってきたというお声をいただきました。校内の来訪者の方にも教師が声を掛けなくても子どもたちの方から進んであいさつをするようになってきました。

靴そろえは、1学期に重点的に取り組み、今では当たり前に行えるようになっていきます。自慢できることです。

保護者の皆様が毎日、子どもたちを学校に元気に送り出してくださり、ご家庭でしっかり支えていただいているおかげで2学期も無事終わることができそうです。ありがとうございました。

ひな壇・ブルーレイプレーヤー・デジタルカメラを寄贈していただきました！

日本ポトリー株式会社（親会社 坂本産業株式会社）様と中国銀行様より、ひな壇14台、ブルーレイプレーヤー7台、デジタルカメラ4台を寄贈していただきました。教育機関寄贈型私募債を活用した取組により、北川小学校にご寄附をいただきました。子どもたちの教育活動に有効に活用させていただこうと思います。

